

評価基準書

1 プレゼンテーションによる評価

項目	評価の観点	配点
(1) 本図書館について	笠岡市立図書館の目標及び課題を理解した上での提案内容か。	10
(2) 図書館システムとの連携について	図書館システムと電子図書館の相互に職員が手作業でデータ移行等を行う必要がなく、リアルタイムかつ自動連携であるか。	10
	利用者はWebOPACにログイン後は、再び利用者番号とパスワードを入力しなくとも電子図書館にログイン可能か。(シングルサインオンが可能か。)	10
	利用者及び職員が、図書館システム上で、図書館の物理的形態を持つ資料と電子書籍のハイブリッド検索が可能であり、予約・延長などの手続きができるか。	10
	ウェブ上で利用者が仮登録を行った場合、そのまま電子図書館の機能を一部利用することができるか。	10
	複数サイトを遷移することが想定されるが、利用者(特に読書に障壁がある読み手を含む)にとって分かりやすくする工夫やサポートがあるか。	5
	図書館システムで電子図書館の利用統計を出力することが可能か。	10
	その他、笠岡市にとって、笠岡市立図書館の課題解決及び市民の利便性向上等について有意義な提案があったか。	5
(3) 電子図書館及びコンテンツについて	視覚障がいを始め、高齢者、ディスレクシア等、読書に障壁がある読み手に対する配慮は優れているか。	10
	利用者登録済みの者のID・パスワード発行及び管理のサポートがあるか。	10
	選書しやすい工夫があるか。	10
	取扱い可能なMARCとコンテンツ購入先についての説明があったか。	5
(4) システム全般	セキュリティ対策は充分か。	10
	通信経路やシステム間でのファイル・データ等の送受信についての仕組みについての説明は分かりやすかったか。	5
(5) 学校利用場面での利便性について	児童生徒及び教員等が簡単に利用できるか。	10
	児童生徒及び教員等へのID一括発行及び管理のサポートがあるか。	10
	教員等が学校でコンテンツを利用するための著作権処理方法が示されているか。	10
	地域探求活動等に利用できる郷土資料の登録機能は優れているか。	5
(6) デモンストレーション	図書館システム及びOPAC連携項目について画面の操作性、分かりやすさ、動作は良いか。	5
	電子図書館システムの画面の操作性、デザイン、分かりやすさ、動作は良いか。	10
(7) 運用・保守	関係者へのデモンストレーション及び研修の日程、時期、方法等は妥当か。	5
	運用についての質問・相談への対応は充分な体制があるか。	10
	利用者の疑問に回答できる対策があるか。	10
(8) コスト	満点×(全者のうち最低額÷提案価格)	25
(9) 計画・体制について	全体計画の工程表等が具体的かつ現実的か。	5
	業務実施体制について、担当者の数や構成及び役割等が具体的かつ充分か。	5
	個人情報保護策は充分実施されているか。また、個人情報を取扱う業者・従業員としての姿勢は充分か。	10
合計		240

※上記をプレゼンテーション内容に盛り込んでください。

2 提出書類による評価

評価基準書

項目	評価の観点	
(1) 回答書 (様式 7)	図書館システムとの連携可能項目等に対する回答書 (様式 7) について, どの程度到達しているか。	25
(2) 機能要件 (別紙 2)	別紙 2 電子図書館の機能要件一覧について, どの程度到達しているか。	20
(3) 取得している セキュリティ認証 について	ISO・IEC27001 認証を取得している。	5
	クラウドサービスとして ISO/IEC27017 の認証を取得している。	5
	データを保存するパブリッククラウドが政府情報システムのためのセキュリティ評価制度 (ISMAP) のクラウドサービスに登録されている。	5
合計		60